

## 令和4年度土地家屋調査士試験筆記試験（記述式問題）の出題の趣旨

本年度の土地家屋調査士試験筆記試験の記述式問題は、以下の事項に関する知識及び能力を試すための出題です。

### ○ 午前の部

#### 【第11問】

- 問1 夾角及び距離から座標値を求める計算の基本的知識を問うもの
- 問2 座標値から夾角及び距離を求める計算の基本的知識を問うもの
- 問3 2直線の交点の座標値を求める計算の基本的知識を問うもの
- 問4 座標法による面積計算の基本的知識を問うもの
- 問5 図面の正確な作成を求めるもの

### ○ 午後の部

#### 【第21問】

- 問1 問題文に記載された事実関係及び資料から、与えられた座標値及び観測値を用いてI点及びJ点の座標値を求める計算の基本的知識を問うもの
- 問2 筆界特定の定義についての正確な知識及び理解を問うもの
- 問3 土地の筆界と所有権界についての正確な理解に基づき、問題文に記載された事実関係及び資料から、分筆後の土地の形状を正確に把握した上で、申請すべき登記の内容（土地一部地目変更及び分筆登記）を的確に読み取ることを求めるとともに、その申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の額についての正確な知識及び理解を問うもの
- 問4 問題文に記載された事実関係及び資料から、問3の登記の申請書に添付する地積測量図の正確な作成（図形の正確な描画を含む。）を求めるもの
- 問5 資格者代理人による本人確認情報の作成についての正確な知識及び理解を問うもの

#### 【第22問】

- 問1 問題文に記載された事実関係及び資料から、申請すべき登記の内容（建物表題部変更登記）を的確に読み取ることを求めるとともに、その申請情報及び添付情報の内容についての正確な知識及び理解を問うもの
- 問2 不動産登記における建物の個数についての正確な知識及び理解を問うもの
- 問3 不動産の付合についての正確な知識及び理解を問うもの

問4 問題文に記載された事実関係及び資料から、問1の登記の申請書に添付する建物図面及び各階平面図（主である建物の1階の記載を除く。）の正確な作成（図形の正確な描画を含む。）を求めるもの